

きこち。

*Yamane-mokuzai quarterly magazine 'Kicocochi' 2017 / Spring*

特集

木の家  
○  
音楽と





Feature!

Music and Wood house

kicocochi.

バンド仲間の楽器や機材も並ぶ、ご夫婦念願のスタジオ。奥様が「主人はパワーヒッター」と言うほどのドラムの大音量も、周囲に漏れることがないといふ

ほどの高い防音性を誇る

## 特集 音楽と 木の家。

家は、風土。  
—木と暮らす。— 実例①

音楽を介して知り合ったご夫婦。  
「建てるなら音楽にあふれた家がいい」

そんなご夫婦の思いをカタチにした  
音楽スタジオの誕生。

「思う存分好きなドラムが叩けるように」  
奥様のご主人への愛情が込められた  
3人家族の素敵な家づくりに迫る。



## 音楽とともに生きてきた二人の

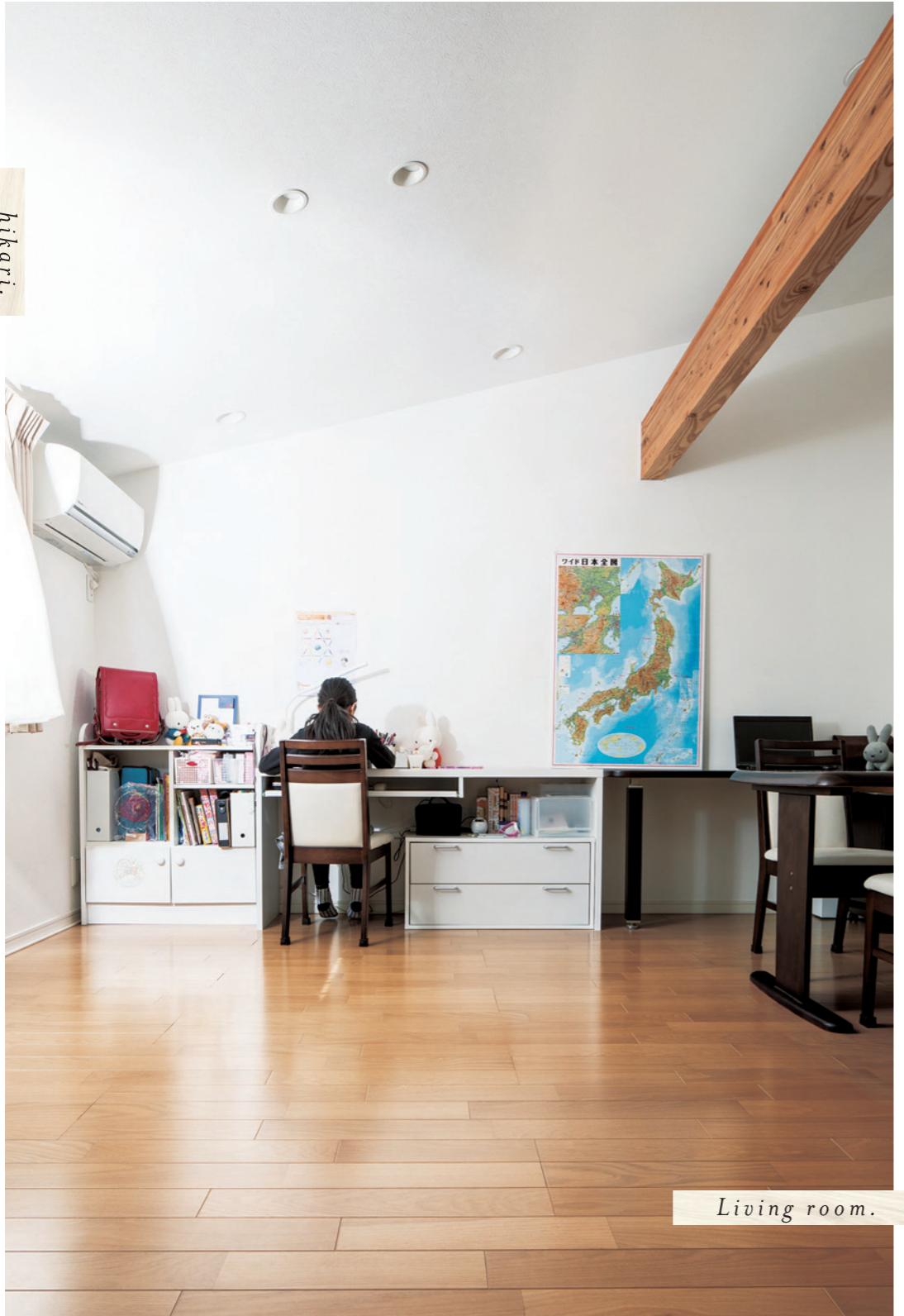
### スタジオ付きマイホームへの夢

中学時代に吹奏楽部で活動し、その後ご主人はドラム、奥様はボーカルでバンド活動を始めたという共通点をもつT様ご夫婦。生活の中に常に音楽があつたお二人は、バンド活動を通じて運命的な出会いを果たし、結婚。「マイホームを建てるなら音楽にあふれた家がいいよね」と話し合い、娘さんの就学前というタイミングで本格的に検討を開始。「本格的なスタジオを備えた家にしたい」と考え、スタジオの防音工事を確実にしてくれる業者と土地探しを行った。そんな中で見つけた山根木材の土地は平地で

駅に近く、利便性も申し分なし。ただ、隣家との距離も近い住宅街の中にあるため、果たして防音工事ができるのか、当初不安はあったという。しかし、ドラム専門雑誌で防音室の施工事例を多くもつ大阪の業者の存在を知り、山根木材が建てる木造の家でも防音室は可能と聞き、お二人はマイホーム建築を決断。厚い信頼を寄せた山根木材の担当者と業者で直接やりとりをしてもらしながら、スタジオを備えた住み心地の良い木造住宅の実現に向けてプランニングが進んでいった。



Drums.



Living room.

木の温もりを感じさせるあらわし梁が印象的な2階のLDK。建物の高さに制限がある中、勾配天井で視覚的な開放感を得られるよう工夫